

普段何気なく車を走らせていると、道路に並行して小道があったり、使われていないトンネルや橋脚を目にすることはありますか。

そう、そこは昔汽車が走っていた線路の跡、廃線跡なのです。（※廃線跡であることが多いと思います。）

私みたいな鉄道好きにとっては、目をつむると汽車が走っている情景が汽笛の音とともに蘇って浮かんできます。

廃線跡がある一方で、小樽、岩見沢など札幌近郊にお住まいの方は、毎日の通勤・通学、買い物などでJRの電車を利用されている方も多くいらっしゃると思います。

普段、特に札幌駅まで乗られている方々の中には、ポーッと車窓の景色を眺めたり、スマホの画面を眺めながら、ゆらゆら電気に揺られているだけという方もいらっしゃるかもしれません。

でも実はその線路、北海道で一番早くにできた古い線路だなんて考えたことがありますか？

中々ないのではないかと思います。

日本で一番最初に鉄道が走ったのが明治5年（1872年）、東京・新橋（現汐留）ー横浜（現桜木町）間、次いで明治7年（1874年）に大阪ー神戸間、そしてなんと3番目が北海道だったのです。

それが小樽の手宮と三笠の幌内を結んでいた幌内鉄道なのです。

現在、幌内鉄道の終着駅であった幌内駅の跡地は三笠鉄道村になっており、今回はその中にある三笠鉄道記念館を訪ねて来ました。

三笠鉄道記念館は、三笠振興開発株式会社が管理・運営しており、同社の代表取締役である三宅博文社長から話をお伺いすることができました。（写真1参照）

幌内鉄道は、北海道開拓使により官営で敷設され、明治13年（1880年）11月、手宮ー札幌間で営業運転を開始。明治15年（1882年）11月に札幌ー幌内間が開通し、手宮ー幌内炭山間約91.2キロメートルが全通となりました。当時国内では最長の路線でした。（写真2参照）

時間的にはどのくらいかかったのかというと、札幌ー幌内間約55キロメートルを約3時間かけて走っていたそうです。そもそもそんなにスピードが出なかったのと、途中石炭と水を足さなければならず、駅の停車も約15分くらい時間を要したとのことでした。（写真3、4参照）



写真1

三笠振興開発株式会社 三宅博文代表取締役

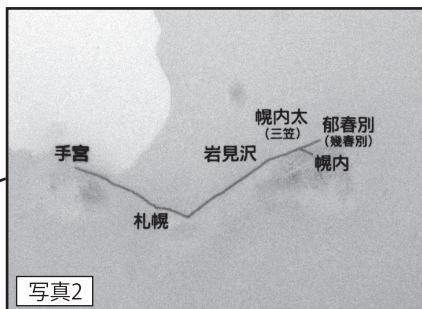


写真2

幌内鉄道路線図・明治21年12月

「北海道 鉄道足跡 三笠鉄道村を訪ねて」

会報・ホームページ委員が調査しました！

特別企画 バックナンバーはコチラ

会報・ホームページ委員 菊池 栄仁



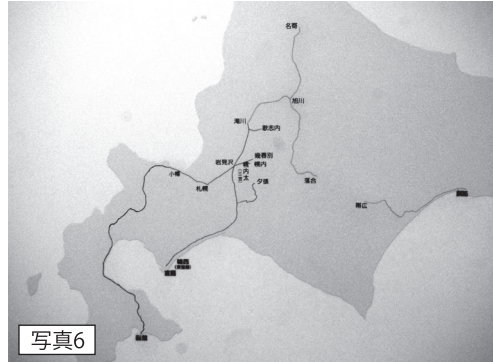
戦中の混乱期を経て、戦後は日本国有鉄道幌内線（岩見沢－幌内・幾春別間）となった幌内鉄道ですが、明治の北海道の黎明期から石炭をはじめとする多くの資源や物資、多くの人を運んできました。（写真8，9参照）

戦後の石炭から石油へのエネルギー革命、モータリゼーションの波の影響を受け、次第に利用者も減り、廃止対象となってしまいました。

ついに日本国有鉄道が北海道旅客鉄道株式会社になってすぐの昭和62年7月12日、さよなら列車とともに廃止となってしまいました。

旧幌内駅跡には三笠鉄道記念館、鉄道車両展示、SL（蒸気機関車）走行施設のある三笠鉄道村が作られ、手宮にある小樽市総合博物館とともに、幌内線の歴史、偉業を今も後世に伝えています。

是非一度足を運んで、北海道で一番最初の鉄道路線、古の鉄道に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



北海道鉄道路線図・明治38年12月

【参考文献・参考資料】

- ・「幌内線史 開拓のいしずえとして」（岩見沢市出版）
- ・三笠鉄道記念館展示室資料



三笠鉄道村 (写真10, 11参照)

三笠鉄道記念館、鉄道車両展示、SL走行・運転体験エリア（幌内ゾーン）とクロフォード公園（三笠ゾーン）に大きく分かれています。

三笠鉄道村の特徴は、SL機関士体験ということで本物のSL（S-304号）の運転を体験できることです。（※日本で唯一、石炭と蒸気を使用した運転体験ができます!!）

☆運転体験（三笠鉄道村ホームページより申込み）

- ・対象年齢 18歳以上 ・体験実施日

毎年ゴールデンウィークイベント後から10月15日までの土日祝日

（※7月下旬から8月中旬までの夏休み期間中は休館日を除く毎日）

▶体験の流れ

- ① 申込み → ② 学科講習（初回のみ、三笠鉄道記念館で実施） →
 - ③ 証明書交付（講習終了証明書） → ④ 運転体験
- （※機関士制服は貸与、機関士帽は要購入）

▶講習料（初回のみ）

15,000円（機関士帽代込み）

▶運転体験料（1回毎の料金）

1回～10回	7,000円
11回～30回	6,000円
31回～50回	5,000円
51回～	4,000円

▶運転区間 三笠鉄道村内の幌内鉄道を1往復

※回数に応じてオリジナル腕章が交付されます。

- 11回で機関士見習
- 31回で補助機関士
- 51回で機関士

※SL S-304号

昭和14年（1939年）、当時の日本製鉄輪西製鉄所向けに造られた産業用蒸気機関車です。

遠くは九州から運転体験に来る常連さんもいるようです。冬期間は休館となりますが、是非一度は訪れてみてください。



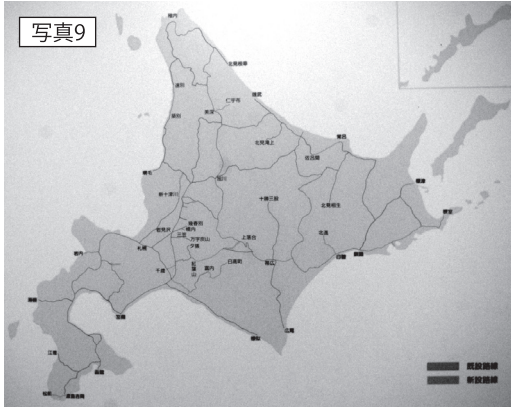
三笠鉄道記念館



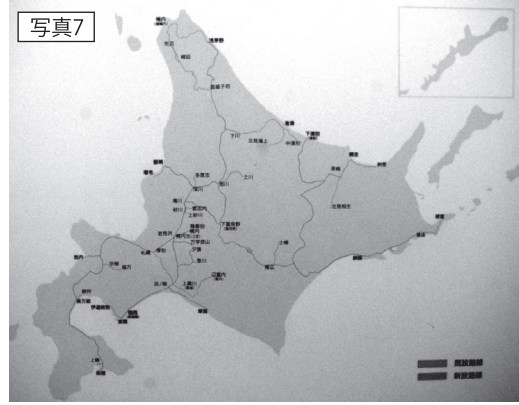
SL・S-304号

特別企画

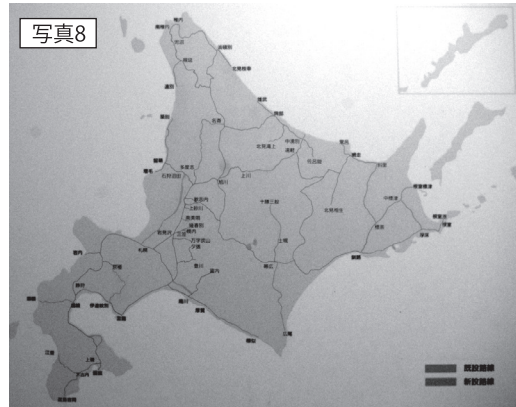
●「北海道 鉄道の足跡」
 ↳三笠鉄道村を訪ねて〜



北海道鉄道路線図・昭和56年10月



北海道鉄道路線図・大正15年9月



北海道鉄道路線図・昭和21年12月



【三笠鉄道記念館】(幌内ゾーン)

- 所在地 〒068-2145
 北海道三笠市幌内町2丁目287
- 電話番号 01267-3-1123
- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日
 (月曜日が祝日の場合はその翌平日)
- 冬期間 (10/16～4/15)
- 入館料金 一般 530円(団体430円)
 小中学生 210円(団体160円)
 ※団体は20名以上
- 乗車料金 SL・S-304号 1回300円
 ミニ新幹線 1回300円
 ※運転体験ではありません
- 運行日時 SL 土日祝日
 10:00始発～16:00最終30分毎発車
 (12:30のみ運行なし)
- ミニ新幹線 土日祝日 SLと同時間内 随時運行
 ※SL・ミニ新幹線とも7月下旬から
 8月中旬までの夏休み期間中は休館日を
 除く毎日運行
- 交通手段 ・バス/JR岩見沢駅より 所要時間約40分
 中央バス 幾春別町行 乗車
 「市民会館」下車 乗換え
 市営バス 幌内線 乗車
 「三笠鉄道記念館」下車
- ・車/道央道「三笠インターチェンジ」より
 幌内方面へ約15分

【クロフォード公園】(三笠ゾーン) (写真12参照)

- 所在地 〒068-2145 北海道三笠市本町971-1
 ※旧三笠駅跡、鉄道車両展示あり
 ※トロッコ鉄道体験ができます。
- 運行期間 4月下旬から10月下旬まで
- 運休日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は
 その翌平日)
- 冬期間
 ※開館日、運行日等は都合により変わる
 場合があります。



写真12
 クロフォード公園